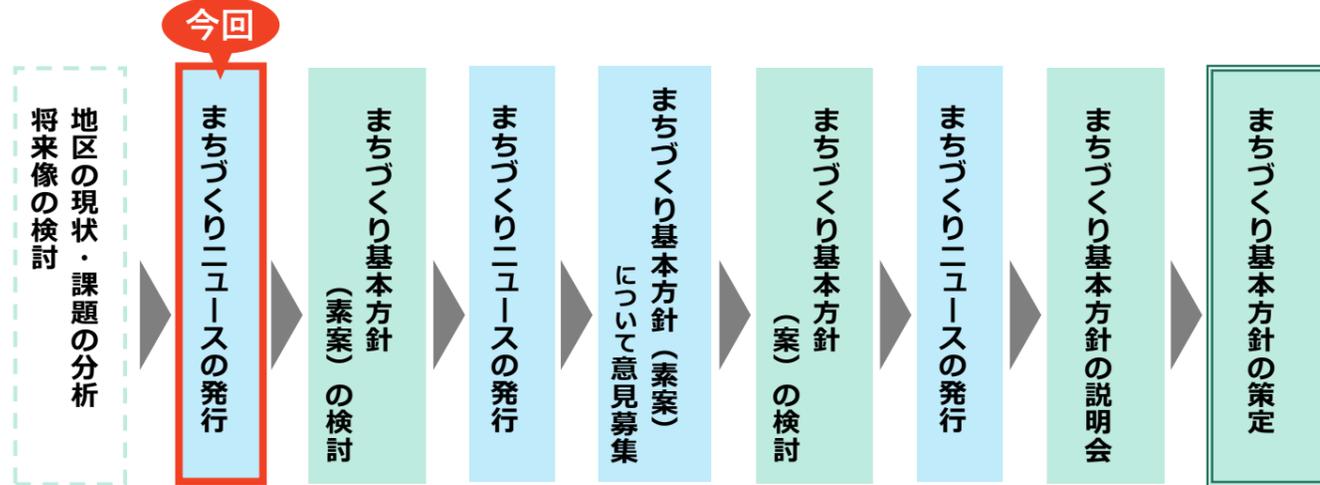


今後のスケジュール（予定）

皆さまとの検討を踏まえ、令和4年度に「まちづくり基本方針」を策定予定です。



※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、スケジュールを変更することがあります。

コラム

昭和



中野駅周辺の発展は明治22年の新宿と立川を結ぶ甲武鉄道（現JR中央線）開通に伴う中野駅の設置に始まりました。

戦後復興の過程で中野五丁目側は現在の商店街へと姿を変え、今でも残る路地空間が中野らしい界隈性を生み出しています。

また、近年ではサブカルチャー文化の発信拠点として多くの人々が訪れるまちとなっています。

平成



中野四丁目側は、戦後、陸軍中野学校跡地に警察大学校ができ、現在は中野四季の都市（まち）として、公園やオフィス、店舗、大学、病院など様々な施設が集積しています。

令和



昭和41年10月に完成した
ブロードウェイセンター

写真出典：なかの写真資料館

問合せ先

中野区 まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課 担当：分藤、松石
〒164-8501 中野区中野四丁目8番1号
電話：03-3228-8970（直通） FAX：03-3228-5670
E-mail：ekishuhen@city.tokyo-nakano.lg.jp



中野五丁目商業エリア

まちづくりニュース

令和3年
12月号
No.1

【発行】中野区 まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課

中野五丁目商業エリアにおける まちづくりの検討をはじめました！

中野区では、中野五丁目商業エリアを対象に、まちの更なるにぎわいの向上や、拠点施設整備が行われる中野四丁目との回遊性強化等を図るため、まちづくりの検討をはじめました。

今後は、地域の方々のご意見も伺いながら、令和4年度に当地区の将来像や目指すべき方向性をまとめた『まちづくり基本方針』を策定する予定です。

まちづくりニュースでは、当地区に土地・建物の権利をお持ちの方、お住まいの方、営業している方を対象に、まちづくりの進捗状況をお知らせします。

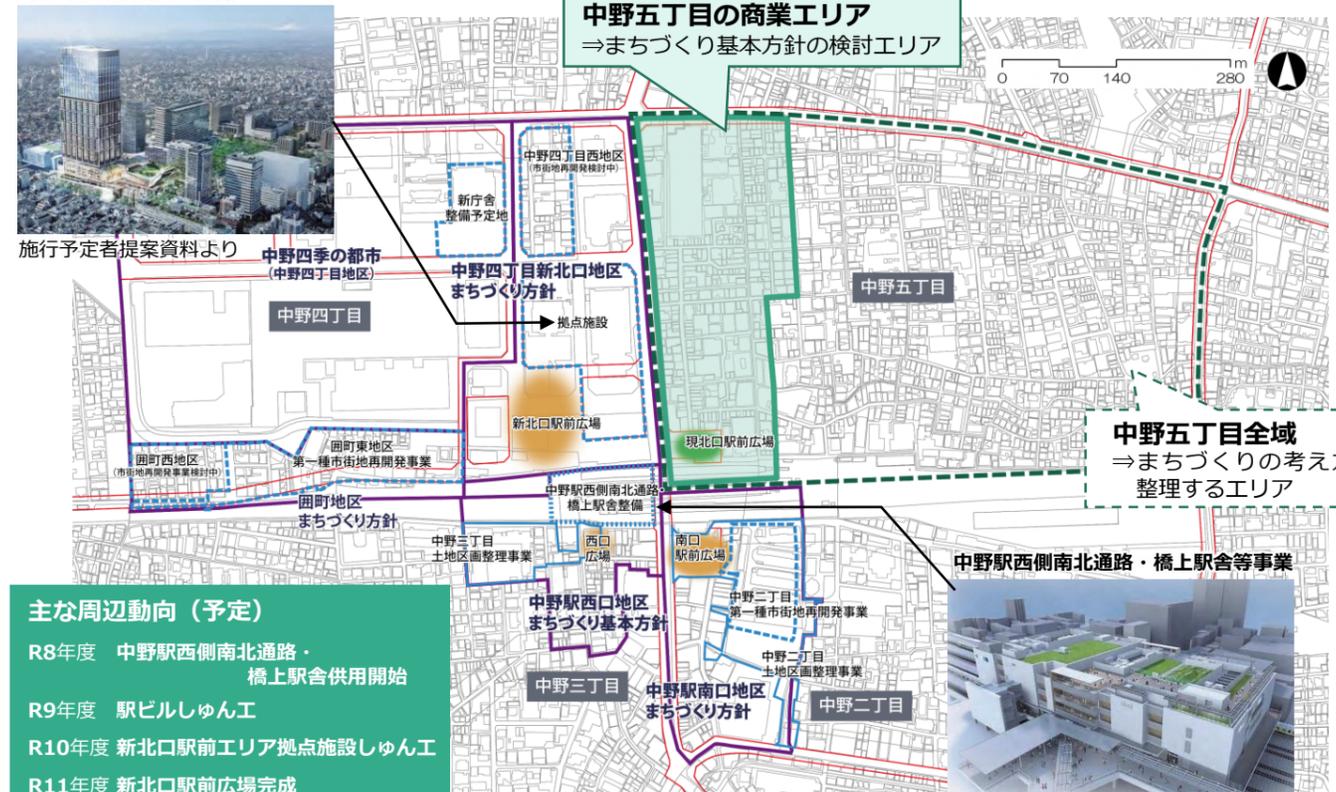


まちづくり基本方針についてはP2へ

今後のスケジュールについてはP4へ

中野駅周辺の開発動向とまちづくりの対象エリア

中野四丁目新北口駅前エリア拠点施設
（第一種市街地再開発事業）



まちづくり基本方針とは？

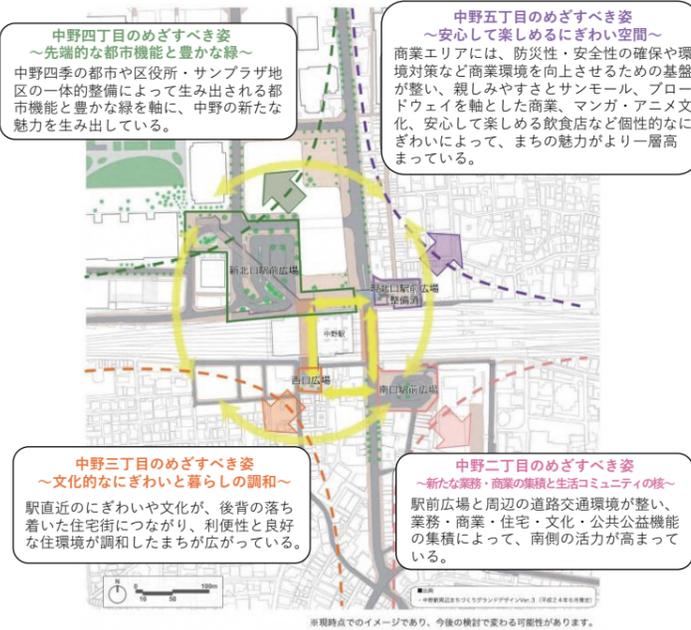
中野五丁目商業エリアにおいて策定予定の「まちづくり基本方針」は「中野駅周辺まちづくりランドデザインVer.3 (H24年6月策定)」の実現に向け、**当地区の将来像や目指すべき方向性**をまとめるものです。
 なお、策定にあたっては、中野五丁目地区の土地建物権利者や店舗営業者、居住者など、様々な立場の方のご意見を踏まえて検討を行ってまいります。

中野駅周辺まちづくりランドデザインVer.3

中野五丁目地区のめざすべき姿

～安心して楽しめるにぎわい空間～

商業エリアには、防災性・安全性の確保や環境対策など商業環境を向上させるための基盤が整い、親しみやすさとサンモール、ブロードウェイを軸とした商業、マンガ・アニメ文化、安心して楽しめる飲食店など個性的なにぎわいによって、まちの魅力がより一層高まっている。



当地区の現状や課題

個性豊かな商業集積エリア

- ・後世に継承していきたい
- ・周辺の開発動向を踏まえた新たな魅力づくりが必要



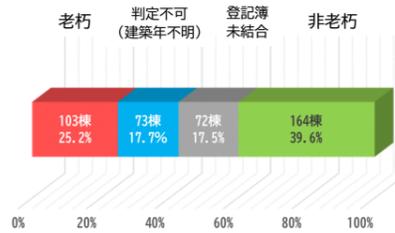
狭い道路が多い

- ・界隈性のある通りとなっている
- ・日常的に通行しづらく、安全上・防災上課題がある



老朽建物が多い

- ・建替え更新が望まれている



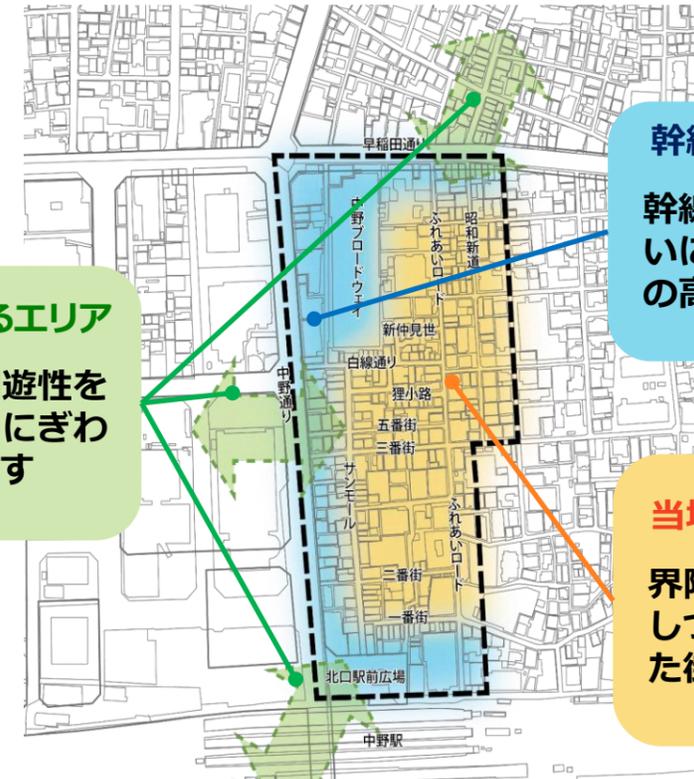
※令和3年4月時点の建物登記簿より主な用途・構造・築年数を踏まえ作成
 ①店舗でRC造の場合は、築41年を超えると老朽としている
 ②住宅で木造の場合は、築34年を超えると老朽としている

当地区の将来像のイメージ (案)

まちづくり基本方針の検討にあたり、まちの将来像のイメージを共有したいと考えています。
 中野五丁目商業エリアの現状と課題から、エリア全体と3つのエリア別の将来像のイメージ (案) についてご意見をお願いします。

中野五丁目商業エリア全体

誰もが安全で安心して楽しめる 魅力ある店舗が集積した にぎわいがあふれるまち



周辺街区と繋がるエリア

周辺街区との回遊性を確保し、更なるにぎわいの創出を目指す

幹線道路沿道エリア

幹線道路沿道にふさわしいにぎわいの形成や土地の高度利用を図る

当地区の内側エリア

界隈性とにぎわいを継承しつつ、防災性が向上した街並みを形成する

主なご意見

事前に商店会の方々からご意見を伺いました

【現状や課題について】

- ・個性なお店が多く、また来てみたい！と思うところが魅力である。
- ・昭和の香り、レトロな雰囲気、雑踏が魅力。ただ反対に古いままだと防災上の危険もある。
- ・四丁目の再開発により人の動線が変わることが心配。
- ・早朝のごみやたばこの吸い殻が目立つ。
- ・道路が狭いことが課題である。まちの中に筋の通った動線が欲しい。

【将来像について】

- ・中野区の顔、商業、文化発信の中心地となると良い。
- ・防災性が高く、界隈性があり、回遊性があるまちを目指せたら良い。
- ・新しい時代の飲食店街、未来型の店舗、夢のある店舗ができるとう良い。

意見募集

まちづくり基本方針の検討にあたり、中野五丁目商業エリアの課題や将来像のイメージ (案) についてのご意見を募集します。

右の二次元バーコードを読み取り、Webアンケートにてご回答ください。

Webでのご回答が難しい方やご意見のある方は、P4の「問合せ先」までご意見をお寄せください。

ご回答は**令和4年1月20日 (木)**までをお願いします。



<https://forms.gle/cB C1vPUuHiFwgR787>